

ガンビア

【国名】

- The Gambia の The については、国の団結を示すという説もある。



ガンビア国旗

【国旗】

- 赤は善隣友好，青はガンビア川，白は同川の両側にある主要道路，緑は農業を象徴。

【国土】

- 大西洋に面し，国土はセネガルに囲まれている。また国の中心にはガンビア川が流れている。面積は 1.13 万 km²（ほぼ秋田県のアラカワ郡の面積）。首都はバンジュール。人口は約 210 万人。



【部族・言語】

- 農村を中心に住むマンディング族が42%、プール族25%、首都バンジュールに集中するウォロフ族が10%。
- 国民の約9割がイスラム教徒で、残りをキリスト教、伝統的宗教が占める。
- 公用語は英語。そのほかにマンディンゴ語、ウォロフ語などの現地語が広く話されている。
- 1965年にイギリスから独立。三方を囲まれるセネガルとは、民族的文化的背景を共有。

【欧米に人気のリゾート地】

- ガンビアは欧米人に人気のリゾート地。ビーチ沿いのリゾート地区には、高級ホテルやレストランが立ち並ぶ。
- 観光業は農業や漁業とともに同国の重要な産業。

【小説「ルーツ」のモデル】

- アフリカ系アメリカ人の作家アレックス・ヘイリーの代表作『ルーツ』は、彼自身の家族の来歴を書き表したもので、1767年にガンビアで捕らわれ、アメリカに奴隷として売られたクンタ・キンテ（及びその子孫たち）の物語。ピューリッツァー賞を受賞。1977年にアメリカABCでテレビドラマ化され、平均視聴率45%を記録。社会現象と言える大反響を巻き起こし、人種・民族を問わず好評を博した。
- エミー賞9部門受賞、ゴールデングローブ賞最優秀テレビシリーズ賞を受賞するなど、テレビドラマ界に金字塔を打ち立てた作品として知られる。
- 日本でもテレビ朝日が1977年に8日連続で放送し大ヒット、「ルーツ」は流行語となり、自分のルーツ探しが流行った。同ドラマは今でもDVD等で販売されており、多くの日本人の記憶に残っている。
- なお、クンタ・キンテの出身であるジュフレ村はガンビア川河口より約25km上流の北岸にあり、現在でも子孫が住んでいる。

【ジェームズ島と関連する遺跡群】

- 2003 年に世界文化遺産に登録。植民地化以前から奴隷貿易時代を通じた交易地として歴史的に重要な遺跡である。

【セネガンビアの環状列石】

- 2006 年に世界文化遺産に登録。
- 盛り上げた墓とそれを取り囲む 8 から 14 のラテライト（紅土）柱石群とによって構成されるストーンサークルである。
- 4 群から成り，中には，100km にわたって 1,000 基を超える遺跡が並ぶ大規模なものもある。
- 柱石は鉄器によって切り出され，高い技術によって 7 トンの円柱又は多角柱にほぼ同一に整えられている。各柱石は平均約 2m の高さ。
- 紀元前 3 世紀から後 16 世紀にかけ，1500 年以上にわたって作られたと考えられており，高度に組織化され長期間繁栄した社会があったことをうかがわせる。
- 同地域に広がる巨石文化を代表する遺跡であり，その大きさ，堅牢性，複雑性は世界的に見ても比類がない。

（了）